

技術・家庭科（技術分野） 1年生 学習計画と評価基準について

節	学習回数	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
オリエンテーション	1 回目	3年間の学習内容が理解できる。		技術分野の問題解決の過程を振り返り、検討しようとしている。
情報の技術	2 ～ 8 回目	コンピュータの仕組みと情報通信ネットワークについて理解できる。	コンピュータの仕組みと情報通信ネットワークについて学んだことを生活や学習に生かすことができる。	コンピュータの仕組みと情報通信ネットワークを活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
生物育成の技術	9 ～ 11 回目	生物育成のための基礎的な方法を理解できる。	生物育成のための基礎的な方法について学んだことを生活や学習に生かすことができる。	生物育成のための基礎的な方法を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
	12 ～ 21 回目	生物の育成計画を立て、生物を管理していく中で必要に応じて改善・修正することができる。	課題の解決策となる計画などを具体化し、解決方法を決定することができる。	生物育成のための基礎的な方法を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
情報の技術	22 ～ 24 回目	情報モラルについて、デジタル作品の制作のための基礎的な表現手段を理解ができる。	デジタル作品の制作のための基礎的な表現手段を生活や学習に生かすことができる。	デジタル作品の制作のための基礎的な表現手段を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
	25 ～ 34 回目	デジタル作品の制作方法を理解できる。	デジタル作品の制作方法を生活や学習に生かすことができる。	デジタル作品の制作のための基礎的な表現手段を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
まとめ	35 回目	これからの未来に向けて生物育成の技術と情報の技術をどのように生かすことができるのかを理解できる。	これからの未来に向けて生物育成の技術と情報の技術を生活や学習に生かすことができる。	これからの未来に向けて、生物育成の技術と情報の技術を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
具体的な評価の方法		・定期テスト・パフォーマンステスト・授業での取り組み方・レポート	・発表・定期テスト・パフォーマンステスト・授業での取り組み方・レポート	・ふりかえりジャーナル・定期テスト・パフォーマンステストなど